

大学独自の授業料免除申請（2024年度 前期分）

日本人学生 提出書類チェックリスト

提出書類に不備があると、審査の対象となりません。

- ・申請者に虚偽の記載があったことが判明した場合、免除申請は取り消されます。
- ・申請書類の書類不備・不足は、不許可もしくは控除不可となりますので、十分確認して提出してください。
- ・提出前にチェックリスト、授業料免除のしおりにて提出書類の年度や提出枚数が正しいかどうかをよく確認してください。
- ・情報はすべて4月1日現在で記入してください。

受領者：

学籍番号	
氏名	
【全員提出書類】	
<input type="checkbox"/> (1)チェックリスト(本紙)	
<input type="checkbox"/> (2)家庭調書(2枚) ・2枚揃っていない場合、書類不備となる ・申請者と生計を共にする家族全員分を記入すること（別居していても生計を共にしている者がある場合を含む） ・学籍番号、氏名は必ず正しく、楷書で丁寧に記載してください 読めない・誤りの場合は正しく受理できません	
<input type="checkbox"/> (3)授業料免除申請書【別紙様式3】 ・この書類がない場合、受理できないので必ず提出すること ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則Tmdアドレスのみ	
<input type="checkbox"/> (4)授業料徴収猶予申請書【別紙様式4】 ・この書類がない場合、受理できないので必ず提出すること ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則Tmdアドレスのみ	
<input type="checkbox"/> (5)【学部学生のみ必須】日本学生支援機構給付型奨学金申込の有無確認表	
<input type="checkbox"/> (6)【大学院生のみ必須】指導教員の推薦書 ・署名のないものは書類不備となる ・期限内に提出がない場合、不許可となる	
<input type="checkbox"/> (7)【大学院生新1年生のみ必須】成績証明書 ・本学入学直前のもの（1つ前の学歴のもの）を提出してください ※本学卒業生は不要	
<input type="checkbox"/> (8)収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書 ・記入要領を要参照してください	
<input type="checkbox"/> (9)住民票（本人、同居者分）（発行後3ヶ月以内） ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 ・マイナンバーが記載されていないことを要確認	
<input type="checkbox"/> (10)住民票（父母、兄弟等の分） 【要注意：申請者が保護者と別居している場合や申請者が独立生計者である場合でも、必ず保護者の分も提出すること】 ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 →父母兄弟姉妹等、同居の有無にかかわらず、全員分必要 ただし、兄弟姉妹で完全に独立生計である（同一生計者でなく、独立生計の3要件をすべて満たしている）者の分は不要 ・住民票を移していない方は、公共料金引き落としの領収書のコピーを提出すること	
<input type="checkbox"/> (11)申請者本人の 源泉徴収票+課税（非課税）証明書 又は 確定申告書控(第一表と第二表)のコピー ・【要注意：申請者本人の収入が全くなく、両親の扶養に入っていることが、両親の所得証明書からわかる場合は、提出不要】 ・就学者でも収入のある場合は提出必要 ・確定申告書控は、第一表と第二表の両方が必要 片方のみは書類不備となります ・マイナンバーが記載されていないことを要確認	

<input type="checkbox"/> (12)父母、兄弟等の源泉徴収票+課税(非課税)証明書 又は 確定申告書控(第一表と第二表)のコピー ・【要注意：申請者が保護者と別居している場合や独立生計者である場合でも必ず提出】 ・父母が両方いる場合は、両方の分が必要 ただし、配偶者の扶養に入っている事がもう片方の配偶者の書類から分かる場合は、その配偶者についての書類は不要 (例：母が、父の課税証明書や確定申告書の内容により、扶養に入っていることが分かる場合、母の書類は不要) ・兄弟姉妹で完全に独立生計である(独立生計の要件をすべて満たしている※詳細は独立生計申立書に記載の要件を確認すること)者の分は不要 就学者で収入がない兄弟姉妹の分は提出不要 ・マイナンバーが記載されていないことを要確認		
●【所得証明書について】→申請時点で発行できる最新のものを提出 ・源泉徴収票：2023年(令和5年)分給与所得の源泉徴収票→勤務先が複数あった場合、全ての勤務先の源泉徴収票を提出すること ・課税(非課税)証明書：2022年の所得を証明する2023年(令和5年度)の課税(非課税)証明書を提出すること →もし2024年度(令和6年度)のものが発行できる場合は発行してください ・確定申告書：2023年(令和5年)分の確定申告書控【第一表・第二表】		
●【所得を証明する書類について 補足】 市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的(所得を証明する目的)を告げて、適切な証明書を取得してください		
【該当者提出書類】		
本人もしくは家族の【該当事項】	【証明書類】・該当事項に該当する場合、必ず提出	【書類入手先】
<input type="checkbox"/> (13)住民票と実際の住所(現住所)が異なる場合	<input type="checkbox"/> 現住所のわかる光熱水料費の領収書	本人所持
<input type="checkbox"/> (14)昨年と状況が大幅に変更になる場合	<input type="checkbox"/> 収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書の申立欄を記入 ・根拠資料を必ず添付すること ・根拠資料から確認ができない場合、原則通り昨年度の収入で算定します	本学HP
<input type="checkbox"/> (15)独立生計者	<input type="checkbox"/> 独立生計申立書 ・収入や仕送り、アルバイト、奨学金については、根拠資料を添付すること →根拠資料のないものは認められません ・預貯金のみで生活している場合、すべての通帳の写しを提出すること ・各金額は正確に記載すること ●「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、次の条件が全て満たされていないと認められません。 a. 父母等と別居していること b. 所得税法上、保護者の扶養親族でないこと c. 本人(又は配偶者)に1人で生活を営める収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者 ・親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません	本学HP
<input type="checkbox"/> (16)預貯金のみで生活している場合	<input type="checkbox"/> 通帳のコピー 1年間分 ・持っているすべての通帳の写しが必要です。 ・お金の流れが不明なものは根拠が確認できず、不許可になります	本人所持
<input type="checkbox"/> (17)独立生計者であり、昨年度～申請時現在の間給付型の奨学金を受給している場合	<input type="checkbox"/> 奨学金受給証明書や学振採用決定通知、TMDU卓越大学院生決定通知(メールのもの)等 ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	各奨学財団等
<input type="checkbox"/> (18)TA、RAの場合	<input type="checkbox"/> 労働条件通知書 <input type="checkbox"/> 勤務表(RAのみ)	勤務先
<input type="checkbox"/> (19)昨年度の間で退職	<input type="checkbox"/> 退職証明書 <input type="checkbox"/> 退職金支払証明書 <input type="checkbox"/> 退職した職場の源泉徴収票 ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上
<input type="checkbox"/> (20)今年度の間で退職(予定を含む)	<input type="checkbox"/> 退職証明書 <input type="checkbox"/> 退職金支払証明書 <input type="checkbox"/> 直近3ヶ月分の給与明細 ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上
<input type="checkbox"/> (21)雇用保険(失業等)給付金を受給している	<input type="checkbox"/> 雇用保険受給資格者票のコピー <input type="checkbox"/> 給付額を証明できる書類のコピー	公共職業安定所(ハローワーク)
<input type="checkbox"/> (22)前年の途中で就職した	<input type="checkbox"/> 最新の源泉徴収票、または直近3ヶ月の給与明細のコピー ・就職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記書類を提出すること	勤務先

<input type="checkbox"/> (23)年金、恩給（予定を含む）を受給している	<input type="checkbox"/> 年金支給通知書、改定通知書など ・全ての「年金支給通知書、改定通知書」など支給年額がわかるもの	日本年金機構
<input type="checkbox"/> (24)商業、農業、アパート経営により所得がある	<input type="checkbox"/> 確定申告書（控）（第一表及び第二表）のコピー	税務署等
<input type="checkbox"/> (25)給与所得、農業、商工林業等以外の職業により所得がある	<input type="checkbox"/> 確定申告書（控）（第一表及び第二表）のコピー	税務署等
<input type="checkbox"/> (26)家族に高校生以上の就学者が国内に居る	<input type="checkbox"/> 兄弟の在学証明書(就学者) ・小学生および中学生の場合は不要 ・予備校生は就学者に該当せず ・発行に時間がかかるので、事前に準備すること ・兄弟姉妹が本学出身者の場合でも提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (27)日本の国立大学に在学する家族がいる	<input type="checkbox"/> 兄弟の授業料免除等証明書 ・本学の学生である場合は、その旨を余白に書き、在学証明書とあわせて提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (28)母子・父子家庭	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本 （該当事項が記載されていることが望ましい） 発行に時間がかかる場合があるので、事前に準備してください	市区町村役場（所）
<input type="checkbox"/> (29)家族に障がい者等のいる世帯	<input type="checkbox"/> 身体障害者等手帳のコピー または 被爆者手帳（傷害を有する場合）のコピー	本人所持
<input type="checkbox"/> (30)家族に長期療養者が居る（申請時現在6ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者）がいる	<input type="checkbox"/> 医師の診断書 <input type="checkbox"/> 療養費の領収書 <input type="checkbox"/> 社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類 <input type="checkbox"/> 明細表 （本学HP） ・必要書類が一つでも提出がないと長期療養の審査・判断できず、認められません 必要書類4種類、すべて提出すること ・特に診断書等入手に時間がかかるものは計画的に準備すること	病院等医療機関
<input type="checkbox"/> (31)主たる家計支持者が別居している（単身赴任等）	<input type="checkbox"/> 別居している家計支持者が支出している住居費や光熱費等の額を証明できる書類 <input type="checkbox"/> 明細表	本人保管
<input type="checkbox"/> (32)火災、風水害、盗難等の被害を受けた	<input type="checkbox"/> 罹災証明書 または被災証明書 等被害の状況がわかるもの ・2024年1月1日（月）に発生した令和6年能登半島地震により、被災された方は学生支援事務室に免除申請期間内にメールにてその旨ご連絡・ご相談ください。	消防署、警察署 市区町村役場（所）
<input type="checkbox"/> (33)家計支持者死亡（申請前1年以内）	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類	市区町村役場（所） 勤務先等
<input type="checkbox"/> (34)生活保護を受けている	<input type="checkbox"/> 生活保護受給証（年額が分かるもの）	社会福祉事務所

大学独自の授業料免除申請（2024年度 前期分）

留学生 提出書類チェックリスト

提出書類に不備があると、審査の対象となりません。

If there is any inadequacy in the documents, your application cannot be accepted.

・申請者に虚偽の記載があったことが判明した場合、免除申請は取り消されます。

※If we notice the applicants told a lie for us, their exemption application will be cancelled.

○ 重要：提出書類の詳細については、必ず「授業料免除のしおり」を確認して提出してください。

○ Important: Please be sure to check the "Tuition Fee Exemption Guidelines" for details on the documents to be submitted.

・申請書類の書類不備・不足は、不許可もしくは控除不可となりますので、十分確認して提出してください。

・提出前にチェックリスト、授業料免除のしおりにて提出書類の年度や提出枚数が正しいかどうかをよく確認してください。

・情報はすべて4月1日現在で記入してください。

・根拠資料のないものやお金の流れが不明な根拠資料は審査ができず、不許可になります

・各金額は正確に記載すること 実生活にそぐわない、虚偽の内容は不許可になります

受領者：

学籍番号	
氏名	
【全員提出書類】	
<input type="checkbox"/> (1)チェックリスト(本紙) Checklist (this paper)	
<input type="checkbox"/> (2)家庭調書(2枚) Household Status Report (two papers) ※If you do not have both documents, it will be considered as an incomplete document. ・2枚揃っていない場合、書類不備となる ・申請者と生計を共にする家族全員分を記入すること（別居している家族の分は不要） ・学籍番号、氏名は必ず正しく、楷書で丁寧に記載してください 読めない・誤りの場合は正しく受理できません	
<input type="checkbox"/> (3)授業料免除申請書 [別紙様式3] Tuition exemption application : Form 3 (別紙様式3) ・この書類がない場合、受理できないので必ず提出すること You have to submit this form ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則Tmdアドレスのみ	
<input type="checkbox"/> (4)授業料徴収猶予申請書 [別紙様式4] Tuition deferment application : Form 4 (別紙様式4) ・この書類がない場合、受理できないので必ず提出すること You have to submit this form ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則Tmdアドレスのみ	
<input type="checkbox"/> (5)【大学院生のみ必須】指導教員の推薦書 【Graduate students only】 Recommendation letter from your professor ・署名のないものは書類不備となる ・期限内に提出がない場合、不許可となる ・授業料免除を提出している学生は、授業料で提出した推薦書のコピーを提出すること ※Students submitting a tuition fee exemption recommendation form must submit a copy of the form.	
<input type="checkbox"/> (6)【大学院生新1年生のみ必須】成績証明書 (1st year graduate school students only) Academic transcript ・本学入学直前のもの（1つ前の学歴のもの）を提出してください ※本学卒業生は不要 Transcripts are not required for TMDU graduates.	
<input type="checkbox"/> (7)住民票（本人、同居者分）（発行後3ヶ月以内） Residence record of all your living together family ※ルームシェアしている同居人がいる場合、その旨をA4用紙一枚に書いて、住民票とあわせて提出すること ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 ・マイナンバーが記載されていないことを要確認	
<input type="checkbox"/> (8)申請者本人の 源泉徴収票+課税（非課税）証明書（発行後3ヶ月以内） Withholding Slip + Resident's Tax (non-Tax) payment. ※You can get this at city government office. or Copy of tax return form, marked as "accepted" by the tax office ※Each documents should be latest one. ・マイナンバーが記載されていないことを要確認 You have to submit this form ・定職やアルバイトがなく、仕送りや奨学金で生活している場合、源泉徴収票は不要	

<input type="checkbox"/> (9)同居している家族の源泉徴収票+課税(非課税)証明書(発行後3ヶ月以内) Withholding tax certificates and taxation (non-taxation) certificates for family members living with the applicant of all your living together family ・マイナンバーが記載されていないことを要確認 ・定職やアルバイトがなく、仕送りや奨学金のみで生活している場合、課税(非課税)証明書のみを提出すること		
●【所得証明書について】→申請時点で発行できる最新のものを出 ・源泉徴収票:2023年(令和5年)分給与所得の源泉徴収票→勤務先が複数あった場合、全ての勤務先の源泉徴収票を提出すること ・課税(非課税)証明書:2022年の所得を証明する2023年度(令和5年度)の課税(非課税)証明書を提出すること →もし2024年度(令和6年度)のものが発行できる場合は発行してください		
●【所得を証明する書類について 補足】 市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的(所得を証明する目的)を告げて、適切な証明書を取得してください		
<input type="checkbox"/> (10)本人および同居している家族の在留カード(両面)のコピー Photocopies of residence cards (both sides) of the applicant and family members living with the applicant		
<input type="checkbox"/> (11)独立生計申立書 Statement of financial independence ※You have to submit this form ・収入や仕送り、アルバイト、奨学金については、根拠資料を添付すること →根拠資料のないものやお金の流れが不明な根拠資料は審査ができず、不許可になります ・各金額は正確に記載すること 実生活にそぐわない、虚偽の内容は不許可になります		
【該当者提出書類】 Please submit if you or a family member living with you is applicable.		
本人もしくは日本で同居している家族の【該当事項】 Applicable information for the applicant or family members living with the applicant in Japan	【証明書類】 ※該当事項に該当する場合、必ず提出 Submission requirements	【書類入手先】
<input type="checkbox"/> (12)住民票と実際の住所(現住所)が異なる場合 If your residence certificate and actual address (current address) are different	<input type="checkbox"/> 現住所のわかる光熱水料費の領収書 Receipts for utility bills showing current address	本人所持
<input type="checkbox"/> (13)アルバイトをしている場合 The person do a part-time job	<input type="checkbox"/> 給与見込証明書 もしくは直近3か月分の給与明細のコピー Copy of pay (expectation) certificate or Copy of last 3 month pay statements ・給与見込証明書について自筆の場合、認められないので審査ができず、不許可になります ・勤務先が複数ある場合、すべての勤務先の分を提出すること	勤務先に記入を依頼
<input type="checkbox"/> (14)仕送りがある場合	<input type="checkbox"/> すべての預金通帳のコピー(1年間分) Copy of a bankbook (for one year). 【重要】お金の流れが不明なものは審査ができず、不許可になります ・収入や支出が確認できるものを提出してください ・日本の銀行通帳だけでなく、本国の通帳でも仕送りをもらっていて日本で支出している場合はそちらも提出してください ・ネットバンキングやアプリ通帳の場合、スクリーンショットのコピーでも可能です	本人所持
<input type="checkbox"/> (15)海外送金で仕送りがある場合	<input type="checkbox"/> すべての海外送金の証明書、もしくは領収書(送られた日付や金額がわかるもの) Copy of remittance certificate. ・何か月分、もしくは何年間分なのかを記載すること	銀行等
<input type="checkbox"/> (16)昨年度~申請時現在の間給付型の奨学金を受給している場合	<input type="checkbox"/> 奨学金受給証明書や学振採用決定通知、 Copy of scholarship certificate TMDU卓越大学院生決定通知(メールのもの)等 ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	各奨学財団等
<input type="checkbox"/> (17)配偶者が国費留学生である場合	<input type="checkbox"/> 国費留学生であることの証明書 Certificate of status as a Government (Monbukagakusho) Scholarship student ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	本人所持
<input type="checkbox"/> (18)TA、RAの場合	<input type="checkbox"/> 労働条件通知書 Notice of Employment <input type="checkbox"/> 勤務表(RAのみ) Work Schedule (RA only)	勤務先
<input type="checkbox"/> (19)昨年退職 The person quit the job last year	<input type="checkbox"/> 退職証明書 certificate of retirement <input type="checkbox"/> 退職金支払証明書 retirement bonus <input type="checkbox"/> 直近3ヶ月分の給与明細 Copy of last 3 month pay statements ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上
<input type="checkbox"/> (20)雇用保険(失業等)給付金を受給している The person get employment insurance payments	<input type="checkbox"/> 雇用保険受給資格者票のコピー <input type="checkbox"/> 給付額を証明できる書類のコピー -Copy of the employment insurance recipient's card and copy of income certificate.	公共職業安定所 (ハローワーク)

<input type="checkbox"/> (21)前年の途中で就職した If you started working in the middle of the previous year	<input type="checkbox"/> 最新の源泉徴収票、または直近3ヶ月の給与明細のコピー Withholding Slip or Copy of last 3 month pay statements ・就職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記書類を提出すること	勤務先
<input type="checkbox"/> (22)同居している家族に高校生以上の就学者が国内に居る If your siblings or family enrolled in school in Japan above high school.	<input type="checkbox"/> 兄弟の在学証明書(就学者) Certificate of Enrollment ・小学生および中学生の場合は不要 ・予備校生は就学者に該当せず ・発行に時間がかかるので、事前に準備すること ・兄弟姉妹が本学出身者の場合でも提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (23)日本の国立大学に在学する、同居している家族がいる If your siblings or family enrolled in a national school in Japan	<input type="checkbox"/> 兄弟の授業料免除等証明書 Certificate of Tuition Exemption ・本学の学生である場合は、その旨を余白に書き、在学証明書とあわせて提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (24)母子・父子家庭 ※父親もしくは母親と日本で同居している場合のみ *Only if you are living with your father or mother in Japan	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本 (該当事項が記載されていることが望ましい) Copy of the family register 発行に時間がかかる場合があるので、事前に準備してください	市区町村役場 (所)
<input type="checkbox"/> (25)同居している家族に障がい者等のいる世帯 If the family includes person with disability	<input type="checkbox"/> 身体障害者等手帳のコピー または 被爆者手帳(傷害を有する場合)のコピー -Copy of the physically disability certificate or an A-bomb survivor certificate	本人所持
<input type="checkbox"/> (26)同居している家族に長期療養者が居る (申請時現在6ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者) がいる If family includes a person requiring long-term care (a person who has been receiving or will require care for 6 months or longer as of the time of application)	<input type="checkbox"/> 医師の診断書 <input type="checkbox"/> 療養費の領収書 <input type="checkbox"/> 社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類 <input type="checkbox"/> 明細表 (本学HP) ・必要書類が一つでも提出がないと長期療養の審査・判断できず、認められません 必要書類4種類、すべて提出すること ・特に診断書等入手に時間がかかるものは計画的に準備すること -Doctor's diagnosis, receipt for medical treatment -The benefit amount if the person receive medical treatment benefits from a social insurance or mutual aid society program. -The enclosed list (Long-term Care Recipients, Separate from Household Financial Support)	病院等医療機関
<input type="checkbox"/> (27)日本国内で火災、風水害、盗難等の被害を受けた If person has been affected by natural disaster	<input type="checkbox"/> 罹災証明書 または被災証明書 等被害の状況がわかるもの Victim Identification Card or other verifying the damage sustained document. ・2024年1月1日(月)に発生した令和6年能登半島地震により、被災された方は学生支援事務室に免除申請期間内にメールにてその旨ご連絡・ご相談ください	消防署、警察署 市区町村役場 (所)
<input type="checkbox"/> (28)年金、恩給(予定を含む)を受給している	<input type="checkbox"/> 年金支給通知書、改定通知書など Copy of a pension payment statement or a tax return form.	日本年金機構
<input type="checkbox"/> (29)主たる家計支持者が別居している (単身赴任等) If the household income earner lives in a separate residence	<input type="checkbox"/> 別居している家計支持者が支出している住居費や光熱費等の額を証明できる書類 <input type="checkbox"/> 明細表 -Certificate of residence, documents verifying the housing and utility expenses being paid -The enclosed list (Long-term Care Recipients, Separate from Household Financial Support)	本人所持
<input type="checkbox"/> (30)同居している家計支持者死亡(申請前1年以内) If the household income earner or payer of academic expenses dies (within 1 year prior to submit)	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本 Copy of the family register <input type="checkbox"/> 退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類	市区町村役場 (所) 勤務先等
<input type="checkbox"/> (31)生活保護を受けている The person receive public welfare assistance	<input type="checkbox"/> 生活保護受給証 (年額が分かるもの) Public welfare recipient certificate	社会福祉事務所

家庭調書 Household Status Report (2/2)

学籍番号 Student ID									
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Previous fiscal year's condition
If your family go to national school in Japan

●就学者(Students in your family-except you)(本人を除く)

続柄 Relation	氏名(年齢) Name (Age)	学校設置 区分 School Status	在学学校(学年) School name (Grade) Elementary /Junior high/High/University/ Technical /Higher vocational /Training ※予備校は含まれません	通学区分 From 1. home 2. lodgings	前年度免除状況(国立学校の就学者)				
					授業料・免除状況 Result of tuition exemption		授業料 年額(千円) Amount of tuition fee(Per year)		
					前期(1st)	後期(2nd)			
	(歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name (年) Grade	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half			
	(歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name (年) Grade	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half			
	(歳)	※1:国立 National 2:公立 Public 3:私立 Private	※1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:専門学校 6:高等専修学校 7:高等専門学校(～高専) (学校名) School name (年) Grade	※1:自宅 2:自宅外	※0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half	0:無し No 1:全額 Full 2:半額 Half			

※番号があるものは、○をして下さい(以後同じ)(国内のみ) Circle the applicable number. Below section too.

同一生計(家計評価算出) Number of family members		人
--	--	---

●特別控除-Special Deduction

母子(父子)世帯 Motherless(Fatherless) family	父無し(Fatherless) ※1:死亡・離婚(年 月) Bereavement/Separation 母無し(Motherless) ※1:死亡・離婚(年 月)	※0:該当せず 1:該当
障害者等のいる世帯 Disability person	続柄 relation () ※障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳番号 Certificate No. () ※要介護者(状態: 級) 続柄 relation () ※障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳番号 Certificate No. () ※要介護者(状態: 級)	合計人数 Total number 人
長期療養者のいる世帯 Long-term recuperating person	続柄 Relation () 療養期間 From 年 月から 0:入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円 続柄 relation () 療養期間 from 年 月から 0:入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費(monthly cost) 円	合計年額(千円) Total amount
主たる家計支持者が別居の世帯 Householder living away from family	1ヶ月当たり住居・光熱水料費等 Monthly cost (Rent・Electricity・Gas・Water) 円	
火災・風水害等の災害を受けた世帯 Disaster-affected family	被害年月日・内容(Damage date & Circumstance) (被害額) Damage cost 円	

大学記入欄	申請区分	1:一般、2:家計、3:学力、4:事由、5:事情(家計支持者死亡)、6:事情(災害)、7:(その他:生保)
-------	------	---

授業料免除申請書

Tuition Exemption Application

東京医科歯科大学長 殿

To: The President of Tokyo Medical and Dental University

学籍番号	:	
学部・学科(Faculty)	:	
研究科名(Department)	:	
氏名(Name)	:	

下記の理由により、2024 年度 前期分の授業料を免除していただきたいので、別紙のとおり必要書類を添えて申請いたします。-In order to receive an exemption from paying the tuition fees for the 1st term for the reason described below, I have attached the necessary documents detailed separately and hereby apply for said exemption.

[申請理由 Reason for application]

本人(You)	住所(Address)	:	〒
	氏名(Name)	:	署名(Sign)
	携帯番号(Phone)	:	
	アドレス(Mail) 結果送付用 原則学内メール	:	@

原則学内メールを記載ください。

In principle, please write an on-campus email.

授業料徴収猶予申請書

Tuition Deferment Application

東京医科歯科大学長 殿

To: The President of Tokyo Medical and Dental University

学籍番号	:	
学部・学科(Faculty)	:	
研究科名(Department)	:	
氏名(Name)	:	

授業料免除許可の可否が決定されるまでの間、授業料の徴収を猶予していただきたいので申請いたします。

As I am applying separately for an exemption from payment of the tuition fees, I hereby request, a deferment of payment of the tuition fees until a decision regarding exemption is made by the university.

本人(You)	住所(Address)	: 〒
	氏名(Name)	: 署名(Sign)
	携帯番号(Phone)	:
	アドレス(Mail) 結果送付用 原則学内メール	: @

原則学内メールを記載ください。

In principle, please write an on-campus email.

推 薦 書

Letter of Recommendation

東京医科歯科大学長 殿

To: President of Tokyo Medical and Dental University

学籍(ID): _____

氏名(Name): _____

上記の者は、研究意欲が旺盛で研究能力に優れ、また、研究の進捗状況が順調で、学業成績が相当優秀である^(※)ため、授業料免除（新入生の場合は入学料免除も含む）の適格者として推薦します。

年 月 日

指導教員 所属（内線 _____）
氏 名 _____

収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書

日本人学生用 For Japanese student

学籍番号

※『生計を一にする』家族全員を記載して下さい。

氏名

(注)金額欄は、千円単位で記入してください。
収入がない場合は0と記入してください。

続柄	本人											
氏名												
年齢												
現在の職業												
給与収入	給与・賃金											
	年金・恩給											
	失業給付金											
	生活扶助費											
合計												
給与以外の所得	その他の職業											
	雑所得	家賃										
		利子・配当										
		親戚等の援助										
	臨時所得	退職金										
		保険金										
		資産譲渡所得										
	合計											
総合計												

注1.給与収入は、最新の確定申告書又は課税証明書の控除前の収入金額を記入。 (千円単位)
注2.給与以外の所得は、必要経費を控除した後の金額を記入。(千円単位)

原則収入の算定は昨年の収入及び提出された書類に基づき行います。
収入に関して特に主張したいことがある場合、下記の内容で審査を希望する学生は下記口々にチェックをして申し立てを願います。
その際は、その事実が分かる証明書を添付してください。

収入に対する申し立て内容

独立生計申立書

Statement of Financial Independence

学籍番号(ID): _____ 氏名(Name): _____

私は、以下の認定条件を満たす独立生計者であることを申し立てます。

(I solemnly and sincerely declare that I am financially independent of my parents.)

a: 父母等と別居していること I live separately from my parents, etc.

b: 所得税法上、父母等の扶養親族でないこと I am not a dependent relative as defined under income tax laws.

※父母等から仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。(私費外国人留学生を除く)

Persons receiving regular payments or financial assistance from their parents, etc. are not considered financially independent. (Excepting foreign exchange students)

c: 本人(又は配偶者)に収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者。

※独立した生計を営むだけの収入(見込み)が本人(配偶者を含む)に必要です。(年間103万円が目安となります。)

I (or my spouse) have (has) an income that is declared and a certificate is issued for said income.

*The applicant (or spouse) must have an income or expectation of such income as would allow the applicant to live independently. (this amounts to approximately 1,030,000 yen per year)

1ヶ月の平均生活費の内訳 (Budget of Monthly Living Costs)

注1. 別居していることの証明には、父母及び本人等の住民票を添付すること。

注2. 父母の扶養家族でない証明には、扶養親族についての記載がある父母等の所得証明書等を提出すること。

注3. 本人等収入に関して今年度の見込みを提出するものは、その根拠資料を添付すること。(給与支払(見込)証明書、奨学金の受給額がわかるもの、学振採用決定通知等)預貯金等により生活を行っている場合は、氏名と預金残高がわかる部分の通帳(写)及び退職証明を添付すること。

収入 Income(月額 per month)		支出 Expenses(月額 per month)	
項目 Categories	金額 Amount of Money	項目 Categories	金額 Amount of Money
定職 Regular job		住居費 House Rent	
アルバイト Part-time job		食費 Food expenses	
仕送り等 Remittance		水道光熱費 Utility fee	
奨学金 Scholarship		書籍・学用品費 Books, School Supplies	
預貯金 Deposits		教養娯楽/課外活動費 Extracurricular Activities	
その他 Other Income		子どもの養育費 Child Support	
		その他 Other Expenses	
合計 Total Income		合計 Total Expense	

授業料免除等証明書

Verification of Tuition Exemption

在学学校名： _____

入学 年度： _____ 年度入学、 学年： _____

氏 名： _____

この度、東京医科歯科大学 _____ [学部・研究科] _____ 年に在学中の、私の〔兄弟姉妹・配偶者〕である（氏名） _____ が授業料免除の申請をするにあたり、私の在学状況並びに授業料免除状況の確認を必要としますので、下記について証明願います。

記

1. 通学区分について 自宅通学 自宅外通学 (該当する事項にレ点して下さい)

2. 授業料免除状況（国立学校に在学の場合のみ該当）

2023 年度 授業料免除状況				授業料（年額）				円
前 期 分				後 期 分				
申請なし	不許可	半額免除	全額免除	申請なし	不許可	半額免除	全額免除	
<input type="checkbox"/> 新入生のため、免除状況なし								

(該当する実施状況項目を○で囲んでください。)

3. 授業料支払い金額（学部生の場合、修学新支援制度の免除額も除いた金額で記入願います）

前期 _____ 円 後期 _____ 円

上記の通り証明いたします。

年 月 日

学 校 名 _____

証明者：所 属 _____

：氏 名 _____

：mail address _____

：電話 _____

年yyyy 月mm 日dd

明細表 (Detail List)

学部・研究科等(Faculty/Department)

学籍番号(Student ID)

申請者氏名(Your Name)

1. 「長期に療養を要する人のいる世帯」の治療費・療養費等明細表
(Detail List of Medical expense of Long-term care person)

療養者氏名 (Name of)			続柄 (Relationship)		療養期間 (Period of recuperation)		
					年 月～現在		
					From yyyy mm until now		
	支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense		支払金額A Payment	戻る金額B Repaid	自己負担額(A-B) Own expense
2023年4月				2023年10月			
2023年5月				2023年11月			
2023年6月				2023年12月			
2023年7月				2024年1月			
2023年8月				2024年2月			
2023年9月				2024年3月			
※保険外料金は対象になりません。				年合計(Total)			

2. 「主たる家計支持者が別居している世帯」の経費明細表
(Detail List of Living cost of family budget's supporter living away from family)
別居者氏名 (Separated Person's Name)

別居者続柄(his/her Relationship)

別居者住所(his/her Address)

	住居費(Rent)	電気料金(Electricity)	水道料金(Water)	ガス料金(Gas)	合計(Total)
2023年4月					
2023年5月					
2023年6月					
2023年7月					
2023年8月					
2023年9月					
2023年10月					
2023年11月					
2023年12月					
2024年1月					
2024年2月					
2024年3月					
合計(Total)					

授業料免除のしおり（大学院生）

提出書類等の記載内容と事実が異なることが判明した場合は、免除の許可を取り消します。

東京医科歯科大学 学生支援・保健管理機構事務部

学生支援事務室 学生支援総括係

○授業料免除制度とは

学生の申請に基づき、申請者の家計状況及び学業成績をもとに大学が選考のうえ授業料の全額又は半額を免除する制度です。書類の不備により審査ができない事例が多いので、充分確認のうえ提出してください。

【免除対象者】

- ①経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者で、本学学部、大学院に所属する者（研究生は対象外）
- ②次の特別な事情により、納付が著しく困難であると認められる者
 - a. 2024年度前期分納付（4月1日基準）前6ヶ月以内に、学資を主として負担する者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は申請者である学生本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
 - b. 上記a. に準ずる場合で、学長が相当と認める事由がある場合

なお前年次までの標準修得単位数を修得していない者は免除の対象となりませんが、相応の理由により対象となることがありますので、学生支援事務室まで事前にご相談下さい。（大学院生で在学延長をしている方については、留年に当たりません。）

また、免除の許可、不許可の判定にあたっては、「経済状況」と「学業成績」の両面が考慮され、経済的理由だけでなく学業成績が基準に適合しないため不許可となる事もあります。基準を満たしても、申請者数によって免除されないこともあります。

○申請書類の受付等

1. 申請書類の受付 ※土日を除く

対象	期間
在學生	2024年4月3日（水）～4月12日（金） 9：00～17：00まで
新入生	2024年4月8日（月）～4月18日（木） 9：00～17：00まで

締切厳守。少しでも期限を過ぎた場合、受け取りはできません。

- ・上記期間消印有効で、下記住所まで書留等の必ず記録の残る方法で郵送してください。
- ・赤で「授業料免除関係」と記載願います。
- ・期間内（土日除く）9時から17時の間、学生支援事務室(5号館3階前)に提出BOXを設けます。
大学に来る用事がある学生はそちらも使用してください。

2. 提出先：

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学学生支援事務室学生支援総括係

- ・締切日当日消印有効。
- ・提出された書類は一切返却しません。
- ・締切厳守です。少しでも期限を過ぎた場合、受け取りは行いません。

○選考結果の告知

結果を個別にメールします。結果をメールした旨を一全学メールにて連絡しますので、指示に従ってください。
尚、許可・不許可の決定通知は、7月下旬から8月上旬の見込みです。結果連絡は、原則学内メール TMD メールにしますので、見られるように設定しておいてください。

○免除されなかった場合の納付

免除不許可者・半額免除許可者は、支払うべき授業料を速やかに授業料の振替口座へ入金して下さい。

(口座振替、口座確認のお問い合わせ先→財務企画課収入管理係：03-5803-5048)

授業料を所定の期日までに納入しない者で、督促を受け、なおかつ納入を怠った場合、除籍となりますので、ご注意ください。

○提出書類

お願い：提出書類を PDF にしてから審査します。提出書類は全て A4 用紙に統一し、ホチキスは外して提

出願します。

書類に不備がある場合は、選考・審査の対象とならないので十分注意してください。

注意事項：

- 1.個人番号（マイナンバー）表記がある書類は受け取ることが出来ません。
住民票等は**マイナンバーが記載されていないもの**を取得した上で提出してください。
- 2.各書類の記入にあたっては、「記入要領」をよく読んでください。
- 3.提出書類は黒塗り等、**手を加えずに提出**をして下さい。
- 4.記入の際は黒か青のボールペンで記入してください。（消せるペンでの記入はしないでください）

【重要】 お金の動きが不明確な場合及び虚偽の収入申請をした方は免除申請をお断りします。

特に日本に来て1年以内の留学生は注意してください。（口座に必ず入金しておいてください）

十分な根拠資料を提出しない、書類不備で審査ができない場合、控除不可もしくは不許可になります。

【全員提出書類】

(1)チェックリスト(本紙)

(2)家庭調書(2枚)

- ・2枚揃っていない場合、書類不備となる
- ・申請者と生計を共にする家族全員分を記入すること（別居していても生計を共にしている者がある場合を含む）
- ・学籍番号、氏名は必ず正しく、楷書で丁寧に記載してください 読めない・誤りの場合は正しく受理できません

(3)授業料免除申請書 [別紙様式 3]

- ・この書類がない場合、受理できないので必ず提出すること
- ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則 Tmd アドレスのみ

(4)授業料徴収猶予申請書 [別紙様式 4]

- ・この書類がない場合、受理できないので必ず提出すること
- ・楷書で丁寧に記入し、Eメールアドレスは原則 Tmd アドレスのみ

<input type="checkbox"/> (5) 【学部学生のみ必須】日本学生支援機構給付型奨学金申込の有無確認表
<input type="checkbox"/> (6) 【大学院生のみ必須】指導教員の推薦書 <ul style="list-style-type: none"> ・署名のないものは書類不備となる ・期限内に提出がない場合、不許可となる
<input type="checkbox"/> (7) 【大学院生新1年生のみ必須】成績証明書 <ul style="list-style-type: none"> ・本学入学直前のもの（1つ前の学歴のもの）を提出してください <p>※本学卒業生は不要</p>
<input type="checkbox"/> (8) 収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書 <ul style="list-style-type: none"> ・記入要領を要参照してください
<input type="checkbox"/> (9) 住民票（本人、同居者分）（発行後3ヶ月以内） <ul style="list-style-type: none"> ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 ・マイナンバーが記載されていないことを要確認
<input type="checkbox"/> (10) 住民票（父母、兄弟等の分） <p>【要注意：申請者が保護者と別居している場合や申請者が独立生計者である場合でも、必ず保護者の分も提出すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下部に「この住民票は世帯全員のものです」等の記載があることを確認 <p>→父母兄弟姉妹等、同居の有無にかかわらず、全員分必要 ただし、兄弟姉妹で完全に独立生計である（同一生計者でなく、独立生計の3要件をすべて満たしている）者の分は不要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民票を移していない方は、公共料金引き落としの領収書のコピーを提出すること
<input type="checkbox"/> (11) 申請者本人の 源泉徴収票+課税（非課税）証明書 又は 確定申告書控(第一表と第二表)のコピー <ul style="list-style-type: none"> ・【要注意：申請者本人の収入が全くなく、両親の扶養に入っていることが、両親の所得証明書からわかる場合は、提出不要】 ・就学者でも収入のある場合は提出必要 ・確定申告書控は、第一表と第二表の両方が必要 片方のみは書類不備となります ・マイナンバーが記載されていないことを要確認

(12)父母、兄弟等の源泉徴収票+課税(非課税)証明書 又は 確定申告書控(第一表と第二表)のコピー・
【要注意：申請者が保護者と別居している場合や独立生計者である場合でも必ず提出】・父母が両方いる場合は、両方の分が必要 ただし、配偶者の扶養に入っている事がもう片方の配偶者の書類から分かる場合は、その配偶者についての書類は不要(例：母が、父の課税証明書や確定申告書の内容により、扶養に入っていることが分かる場合、母の書類は不要)・兄弟姉妹で完全に独立生計である(独立生計の要件をすべて満たしている※詳細は独立生計申立書に記載の要件を確認すること)者の分は不要 就学者で収入がない兄弟姉妹の分は提出不要・マイナンバーが記載されていないことを要確認

● **【所得証明書について】** →申請時点で発行できる最新のものを出

- ・源泉徴収票：2023年(令和5年)分給与所得の源泉徴収票→勤務先が複数あった場合、全ての勤務先の源泉徴収票を提出すること
- ・課税(非課税)証明書：2022年の所得を証明する2023年(令和5年度)の課税(非課税)証明書を提出すること
 →もし2024年度(令和6年度)のものが発行できる場合は発行してください
- ・確定申告書：2023年(令和5年)分の確定申告書控【第一表・第二表】

● **【所得を証明する書類について 補足】**

市区町村によっては、(非)課税証明書では所得の証明がなされない場合がありますので、市区町村窓口で使用目的(所得を証明する目的)を告げて、適切な証明書を取得してください

【該当者提出書類】

本人もしくは家族の【該当事項】	【証明書類】・該当事項に該当する場合、必ず提出	【書類入手先】
<input type="checkbox"/> (13)住民票と実際の住所(現住所)が異なる場合	<input type="checkbox"/> 現住所のわかる光熱水料費の領収書	本人所持
<input type="checkbox"/> (14)昨年と状況が大幅に変更になる場合	<input type="checkbox"/> 収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書の申立欄を記入 ・根拠資料を必ず添付すること ・根拠資料から確認ができない場合、原則通り昨年度の収入で算定します	本学 HP

<input type="checkbox"/> (15)独立生計者	<input type="checkbox"/> 独立生計申立書 ・収入や仕送り、アルバイト、奨学金については、根拠資料を添付すること →根拠資料のないものは認められません ・預貯金のみで生活している場合、すべての通帳の写しを提出すること ・各金額は正確に記載すること ●「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、次の条件が全て満たされていないと認められません。 a. 父母等と別居していること b. 所得税法上、保護者の扶養親族でないこと c. 本人（又は配偶者）に1人で生活を営める収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者 ・親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません	本学 HP
<input type="checkbox"/> (16)預貯金のみで生活している場合	<input type="checkbox"/> 通帳のコピー1年間分 ・持っているすべての通帳の写しが必要です。 ・お金の流れが不明なものは根拠が確認できず、不許可になります	本人所持
<input type="checkbox"/> (17)独立生計者であり、昨年度～申請時現在の間給付型の奨学金を受給している場合	<input type="checkbox"/> 奨学金受給証明書や学振採用決定通知、TMDU 卓越大学院生決定通知（メールのもの）等 ・受給者氏名、受給期間、受給金額が記載されているものを提出	各奨学財団等
<input type="checkbox"/> (18)TA、RA の場合	<input type="checkbox"/> 労働条件通知書 <input type="checkbox"/> 勤務表（RAのみ）	勤務先
<input type="checkbox"/> (19)昨年度の間で退職	<input type="checkbox"/> 退職証明書 <input type="checkbox"/> 退職金支払証明書 <input type="checkbox"/> 退職した職場の源泉徴収票 ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上

<input type="checkbox"/> (20)今年度の間で退職(予定を含む)	<input type="checkbox"/> 退職証明書 <input type="checkbox"/> 退職金支払証明書 <input type="checkbox"/> 直近3ヶ月分の給与明細 ・退職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記3つの書類を提出すること	同上
<input type="checkbox"/> (21)雇用保険(失業等)給付金を受給している	<input type="checkbox"/> 雇用保険受給資格者票のコピー <input type="checkbox"/> 給付額を証明できる書類のコピー	公共職業安定所 (ハローワーク)
<input type="checkbox"/> (22)前年の途中で就職した	<input type="checkbox"/> 最新の源泉徴収票、または直近3ヶ月の給与明細のコピー ・就職した職場が複数ある場合、すべての勤務先の上記書類を提出すること	勤務先
<input type="checkbox"/> (23)年金、恩給(予定を含む)を受給している	<input type="checkbox"/> 年金支給通知書、改定通知書など・全ての「年金支給通知書、改定通知書」など支給年額がわかるもの	日本年金機構
<input type="checkbox"/> (24)商業、農業、アパート経営により所得がある	<input type="checkbox"/> 確定申告書(控)(第一表及び第二表)のコピー	税務署等
<input type="checkbox"/> (25)給与所得、農業、商工林業等以外の職業により所得がある	<input type="checkbox"/> 確定申告書(控)(第一表及び第二表)のコピー	税務署等
<input type="checkbox"/> (26)家族に高校生以上の就学者が国内に居る	<input type="checkbox"/> 兄弟の在学証明書(就学者) ・小学生および中学生の場合は不要 ・予備校生は就学者に該当せず ・発行に時間がかかるので、事前に準備すること ・兄弟姉妹が本学出身者の場合でも提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (27)日本の国立大学に在学する家族がいる	<input type="checkbox"/> 兄弟の授業料免除等証明書 ・本学の学生である場合は、その旨を余白に書き、在学証明書とあわせて提出すること	在学学校等
<input type="checkbox"/> (28)母子・父子家庭	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本(該当事項が記載されていることが望ましい) 発行に時間がかかる場合があるので、事前に準備してください	市区町村役場 (所)
<input type="checkbox"/> (29)家族に障がい者等のいる世帯	<input type="checkbox"/> 身体障害者等手帳のコピー または 被爆者手帳(傷害を有する場合)のコピー	本人所持

<input type="checkbox"/> (30)家族に長期療養者が居る（申請時現在 6 ヶ月以上療養中若しくは療養が必要な者）がいる	<input type="checkbox"/> 医師の診断書 <input type="checkbox"/> 療養費の領収書 <input type="checkbox"/> 社会保険・共済組合等からの医療給付金等を受けている場合の給付額を証明する書類 <input type="checkbox"/> 明細表（本学 HP） ・必要書類が一つでも提出がないと長期療養の審査・判断できず、認められません 必要書類 4 種類、すべて提出すること ・特に診断書等入手に時間がかかるものは計画的に準備すること	病院等医療機関
<input type="checkbox"/> (31)主たる家計支持者が別居している （単身赴任等）	<input type="checkbox"/> 別居している家計支持者が支出している住居費や光熱費等の額を証明できる書類 <input type="checkbox"/> 明細表	本人保管
<input type="checkbox"/> (32)火災、風水害、盗難等の被害を受けた	<input type="checkbox"/> 罹災証明書 または被災証明書 等被害の状況がわかるもの ・2024 年 1 月 1 日（月）に発生した令和 6 年能登半島地震により、被災された方は学生支援事務室に免除申請期間内にメールにてその旨ご連絡・ご相談ください。	消防署、警察署 市区町村役場（所）
<input type="checkbox"/> (33)家計支持者死亡（申請前 1 年以内）	<input type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 退職金、保険金等一時金の受給額を証明する書類	市区町村役場（所） 勤務先等
<input type="checkbox"/> (34)生活保護を受けている	<input type="checkbox"/> 生活保護受給証（年額が分かるもの）	社会福祉事務所

○留意事項

1. 「独立生計」とは、申請者本人が独立して生計を営んでいることで、次の条件が全て満たされていないと認められません。

- a. 父母等と別居していること（申請者本人と保護者の住民票で確認）
- b. 所得税法上、保護者の扶養親族でないこと（保護者の所得証明書の扶養欄にて確認）
- c. 本人（又は配偶者）に 1 人で生活を営める収入があり、その収入について所得申告がなされ、所得証明が発行される者

※親族等からの仕送りや援助を受けている者は、独立生計者とは認定できません。（申請者本人の所得証明書で確認）

※私費外国人留学生は本国から仕送りを受けていても独立生計申立書を提出してください。

※提出書類等の記載内容と事実が異なることが判明した場合は、免除の許可を取り消します。

○お問い合わせ先

東京医科歯科大学・学生支援事務室 学生支援総括係 [5号館3階]

メール：kousei.adm@ml.tmd.ac.jp

※問い合わせはメールのみです。

【毎年・各期の申請が必要です！】

授業料免除制度は、毎年度、各期（前期・後期）に申請が必要です。

同一年度の前期に免除が決定された者であっても、次期（後期）に申請しなかった者は審査の対象となりませんのでご注意ください。

Tuition Fee Exemption Guidelines

Student Support Section
Tokyo Medical and Dental University

○ABOUT TUITION EXEMPTION SYSTEM

Students may apply for full or half tuition exemptions based on the applicant's financial circumstances and past academic performance. If incomplete applications are submitted the application process delays. Be sure to submit all applications required.

Eligible Students

- (1) Students who is difficult to pay tuition fee due to financial hardship. Also, the student is recognized as having demonstrated excellent academic performance. (Except a research student)
- (2) Students who is difficult to pay their tuition fee due to the following conditions:
 - a. If your educational fund defrayer died within six months (for new enrollees, within one year of the semester during which the student enrolled), or if the applicant yourselves or the defrayer has been affected by a natural disaster.
 - b. If the president of the university decided as suit for exemption according to "a".

Students repeating the same year are not eligible. Graduate students who have extended the enrolling period are eligible. Both the student's financial circumstances and academic performance will be taken into consideration when making decisions. If you match for these requires, you cannot get any exemption because the number of applicants.

○APPLICATION PROCEDURES

1. Application Period (except Saturdays, Sundays and National Holidays)

Status	Application Period
Current Students	From Wednesday, April 3, 2024 to Friday April 12,2024
New Students	From Monday, April 8, 2024 to Thursday April 18,2024

- *Above condition will be **STRICTLY OBSERVED**. Applications will not be accepted during any other of above indicated.
- *Application documents must be submitted by the submission deadline (postmarked by April 18 if sent by mail).
- *Please be sure to send application documents by registered post mail.

2. Where to Submit

Student Support Section, Tokyo Medical and Dental University
1-5-45 Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8510

We will not return any submitted documents

○NOTIFICATION OF RESULTS

Application result will be informed by email around late July or early August 2023. As a general rule, the result will be notified by on-campus mail TMD mail, so please set it so that you can see it.

○PAYMENTS FOR THOSE WHO DO NOT RECEIVE THE EXEMPTION

If you are selected "no exemption" or "half exemption", put money into your bank account. (Information for payment procedures or confirm your bank account, contact the Accounts Section Finance and Facilities Division, Tel: 03-5803-5048).

Those who have not paid their tuition by the specified due date will receive a collection notice. Those who remain in default will be expelled pursuant to the stipulations of the university code or graduate school code.

○NOTES

1. We cannot accept the document written on your Individual number as nick named “My-Number.” **Please submit certificates without “My-number.”**
2. Confirm *Instruction for Filling in the Application Forms* before you write.
3. All documents should not be blacked out.
4. **DO NOT USE ERASABLE BALLPOINT PEN.** Use black or blue ballpoint pen.

○APPLICATION DOCUMENTS

REQUIRED DOCUMENTS	
-Tuition exemption Application (Form 3)	-Write the letters clearly. -Must submit both documents
-Tuition deferment Application (Form 4)	
-Household Status Report	
-Statement of Financial Independence	
-Residence Record	For the applicant and all members of the same household in Japan.
-Income Certificate	-Submit all earners' certificate (family who lives together in Japan.) <ul style="list-style-type: none"> ▪ Resident's Tax (non-Tax) payment. ※You can get this at city government office. or <ul style="list-style-type: none"> ▪ Copy of tax return form. ※Each documents should be latest one.
-If You Cannot Get Above Income Certificate	-Copy of your JP or your country's bank book. At least half a year →You can see on the Internet. -Copy of pay (expectation) certificate -Copy of scholarship certificate - Copy of remittance certificate.
-Academic Advisor's Recommendation Letter	Graduate school students must submit

Please fill in the forms as of April 1, 2024.

SUBMIT IF THE PERSON IN CASE	
transcript	1 st year graduate school students only Please submit a transcript of your final academic background.
-Certificate of Enrollment	If your siblings or family enrolled in school in Japan above high school.
-Certificate of Tuition Exemption	If your siblings or family enrolled in a national school in Japan

IF YOU OR YOUR FAMILI RELATED TO BELOW SITUATION			
Eligible		Certification	Issue Office
Income	<ul style="list-style-type: none"> ▪ The person get income from a family-owned company ▪ The person do a part-time job 	Resident's Tax (non-Tax) payment or -Copy of tax return form, marked as “accepted” by the tax office	Employer/City government /tax-office
	The person quit the job last year	Latest withholding Slip or Copy of last 3 month pay statements	Employer
	The person quit the job last 6 month	Certificate of resignation and retirement bonus payment	Employer

The person get employment insurance payments	Copy of the employment insurance recipient's card and copy of income certificate.	Public employment security office (Hello-Work)
The person get pension payments.	Copy of a pension payment statement or a tax return form.	City government /Social insurance agency
The person has income from commerce, agriculture, or apartment management	Copy of tax return form	Tax office
The person receive public welfare assistance	Public welfare recipient certificate	Social welfare office
The person has extraordinary income, such as insurance payments, last 6 month	Copy of extraordinary income certificate (such as an insurance payment certificate)	Employer/ Insurance company
If the household income earner or payer of academic expenses dies (within 1 year prior to submit)	Copy of the family register	City office/employer
If the applicant lives in a single-parent household	Copy of the family register	City office
If the family includes person with disability	Copy of the physically disability certificate or an A-bomb survivor certificate	Held by the individual
If family includes a person requiring long-term care (a person who has been receiving or will require care for 6 months or longer as of the time of application)	-Doctor's diagnosis, receipt for medical treatment -The benefit amount if the person receive medical treatment benefits from a social insurance or mutual aid society program. -The enclosed list (<i>Long-term Care Recipients, Separate from Household Financial Support</i>)	Hospital or other medical institution
If the household income earner lives in a separate residence	-Certificate of residence, documents verifying the housing and utility expenses being paid -The enclosed list (<i>Long-term Care Recipients, Separate from Household Financial Support</i>)	Individual
If person has been affected by natural disaster	Victim Identification Card or other verifying the damage sustained document.	Fire Department / Police Department/City government

○NOTES-2

1. Submit *Statement of Financial Independence* even if you receive remittance, because we consider privately funded international students as a financially independent person.
2. If the student or spouse stopped their job and there is a decrease with income, the student should submit the documents below.
 - Resignation of the former work.
 - Copy of bank book.
 - Current salary payment certificate If you do a part-time job.
3. If you submit different information from fact, we cancel out your exemption.

※If we notice that you told a lie for us, we cancel your submission.

○CONTACT

Student Support Section, Tokyo Medical and Dental University [Building No.5, 3F]

E-mail: kousei.adm@ml.tmd.ac.jp

Apply Every Semester, Every Year

You should submit tuition exemption applications every six months (1st and 2nd semester), every academic year. Even you submit an exemption at the 1st semester, you should submit 2nd semester. If you do not submit application, you cannot get any exemption.

記入要領(授業料免除用)

授業料免除申請書 [別紙様式 3]

1. 「氏名・住所」欄は、申請者本人本人が自署してください。
2. 「申請理由」欄には、4月1日(前期)/10月1日(後期)の見込み状況で、申請に至った理由について家庭調書で記載できない事等を詳細に記入してください。
3. 「電話番号」「メールアドレス」は、判定上緊急に連絡することがあります。確実に連絡が取れる番号、メールアドレス(結果送付用)をはっきりと記載してください。

授業料徴収猶予申請書 [別紙様式 4]

「氏名・住所」欄は、申請者本人が自署してください。

家庭調書

1. 「大学記入欄」には記入しないで下さい。
 2. 「留年・休学歴」欄
 - ・申請時以前(過去)において、留年もしくは休学の事実を記入してください。
 - ・大学院生は、学部時代の留年等の記入の必要はありません。
 3. 「該当学生における独立生計者の認定」欄
 - ・「授業料免除のしおり」4ページの留意事項を参照して、ご自分が該当するかないかご記入下さい。
 4. 「家族」欄
 - ・生計を一にする家族を全て記入してください。
 - ・**独立生計申請者はその欄は本人氏名のみ記入してください。**
 - ・父又は母が、死亡又は生別れの場合は、氏名を括弧()でくり、「特別控除」欄の「母子・父子世帯」の事項に、その年月日を記入してください。
 5. 「就学者」欄
 - ・4月1日(前期)/10月1日(後期)現在の就学者について記入してください。入学予定者がいる場合には、合格通知書などにより確認をいたします。合格通知書の提出の場合は後日在学証明書も提出していただきます。
 - ・「就学者」とは、生計を一にする家族のうち、次の学校に在学する者をいいます。
→小学校、中学校、高等学校、大学、大学院(専攻科を含む)、盲学校、ろう学校、養護学校、教諭養成所、専修学校(一般課程を除く。)
 - ・「専修学校」に在学する場合は、学校の正式名称を記入し、所在都道府県名を括弧()書きしてください。
 - ・「各種学校生・予備校生・浪人」及び、「防衛大学校・水産大学校等の〇〇大学校」、「インターナショナル・スクール」に在学する者、「大学の研究生・科目等履修生等」は就学者ではないので、「家族」欄のみに氏名等を記入して下さい。
 - ・兄弟姉妹(小・中学生を除く)又は配偶者が、前年度から国立学校に在学している場合は、「授業料免除等証明書」により、授業料免除の有無を記入してください。
 - ・前期・後期とも授業料免除を受けていない場合は、「授業料年額」欄は空欄としてください。
 - ・なお、兄弟姉妹又は配偶者が本学(東京医科歯科大学)に在学している場合は、「在学学校(学年)」欄に学部(研究科)名も記入してください。
 6. 「特別控除」欄
 - 「母子・父子世帯」: 次のうちどれかに該当する世帯をいいます。
 - a. 母又は父と子女の世帯
 - b. 母又は父と子女及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯
 - c. 子どものみの世帯
 - d. 子女及び60歳以上の祖父母の世帯
 - e. 配偶者のいない兄姉と子女の世帯
 - f. 配偶者のいない兄姉と及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯
- ※18歳以上の兄弟姉妹でも、就学又は長期療養・身体障害等で経済力のない者は、18歳未満とみなす。

・「経済力のない祖父母」とは、前年の所得金額が50万円以下の者をいいます。

・「祖父母」又は「兄弟」には、それぞれ一方だけの場合も含まれます。

○「障害者等のいる世帯」：家族の中で次に該当する者がいる世帯をいいます。

- a. 身体障害者福祉法に基づき、「身体障害者手帳」の交付を受けている者又はこれに準ずる者
- b. 公害疾病の認定を受けた者で、かつ当該公害による身体上の傷害がある者
- c. 原爆被爆者で、身体の機能に障害がある者
- d. 精神上の傷害により、事理を弁識する能力を欠く常況にある者もしくは知的障害のある者と判定される者
- e. 常に就床を要し、複雑な介護を要する者

※上記b～eに該当する場合は、詳細な状況を「授業料免除申請書[別紙様式 3]」の「申請理由」欄に記載してください。

○「長期療養者のいる世帯」：家族内で申請時現在において、6ヶ月以上にわたり療養中又は治療を必要と認められる者がいる世帯をいいます。

療養費は、次に該当する費用とします。ただし、健康保険等から補填された額を除いてください。

- a. 医師又は歯科医師の治療を受けて支払う診療代又は治療費
- b. 病院等へ入院するため支出する費用(入院患者の食費・特別室料金・衣服代等を除く。)
- c. あんま師、鍼灸師、柔道整復師等の治療を受けるため支出する費用
- d. 看護人に対して支払う費用(賄費を含む。)
- e. 治療又は療養のため支出する医薬品費
- f. 病院等へ通院するために支出する交通費(必要不可欠と認められるものに限り。)
- g. 介護保険法により「要介護認定、要支援認定」を受けた者が、介護サービスを利用した場合にかかる費用の自己負担金10%分。

○「主たる家計支持者が別居の世帯」：家計支持者が単身赴任等による別居のため特別に支出している経費がある世帯をいいます。

特別に支出している経費とは、住居費、光熱・水道費等の実費に限ります。

※領収書等は計算しやすいようにまとめて貼付し、同封の「明細表(長期療養者・家計支持者別居)」に内訳を記載してください。

○「火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯」とは、申請の前年から申請時までの間において被害を受け、これらの被害により経済的支出が増大し又は収入が減少して、将来長期(2年以上)にわたり著しく困窮な状況に置かれると認められる世帯をいいます。

※被害額は、次により算定してください。

- ア. 日常生活を営むために必要な家財等に被害を受けた場合—最低限度の衣料、家具の購入費等、修理費用
- イ. 農地、店舗等生産手段に被害を受けた場合—長期にわたって収入減を予想される年間金額
- ウ. 被害を受けたことにより所得税の雑損控除を受けた場合は、その雑損控除の額。

収入状況調書及び今年度の収入に対する申立書

1. この調書には、すべての生計を一にする家族を記入してください。
2. 収入がない者についても「氏名、年齢、現在の職業」欄には漏れなく記入し、収入額の欄は合計欄に「0」と記入してください。
3. 「現在の職業」欄には、会社員・小学校教員・市役所職員・農協職員・漁業・〇〇製造業等具体的に記入してください。職に就いていない場合も、主婦・家事手伝い・大学生・高校生等と具体的に記入してください。

4. 「給与所得」欄

・「給与所得」とは、俸給・給料・賃金・役員報酬・歳費・賞与・年金・恩給及びこれらの性質を有する給与(生活保護扶助料、失業給付金、自営業の専従者給与、傷病手当金等を含む。)をいいます。

※記入の際は「支給額合計」「給与収入」「総支給額」など、**控除されていない金額**にして下さい。

「額」は、所得の区分により、次のとおりです。

区 分	金 額 (単位:千円、千円未満切り捨て)
俸給・給料・賃金、 役員報酬	前年1月から12月までの収入金額を記入してください。 「源泉徴収票」の「収入金額」欄の金額。
年金、扶助料 失業給付金	前年の受給年額
専従者給与	前年分所得税の確定申告書B第二表の「事業専従者に関する事項」の金額

※「授業料免除のしおり」に記載の、「所得に関する証明書」を必ず提出してください。

・「給与所得以外の所得」とは、商・工・林・漁業及び農業等所得、雑所得、臨時所得が該当します。

ア. 商・工・林・漁業、農業所得の「額」は、次のとおりです。

区 分	金 額 (単位:千円、千円未満切り捨て)
商・工・林・漁業	前年1月から12月までの収入金額(総売上げ高)から、売上品原価と営業経費の必要経費を差し引いた額を記入してください。 前年分所得税の確定申告書B第一表の「所得金額」欄の①～⑤の金額の合計額。
農 業	前年1月から12月までの収入金額(総粗収入)から、肥料・種苗・家畜の肥料・動力機の燃料等(過去1年間の収入を得るために実際に消費したもの)の購入費を差し引いた額を記入してください。 前年の確定申告書B第一表の「所得金額」欄の①～⑤の金額の合計額。

イ. 「その他の職業」とは、給与所得がある職業及び商・工・林・漁業、農業所得以外の職業で、開業医、弁護士、著述業、公認会計士、外交員、税理士、大工、左官等の職業をいいます。

ウ. 「雑所得」とは、家賃、地代、利子、配当、内職、親戚等からの援助等の収入をいいます。収入の額は、前年1年間(1月から12月まで)の額を記入してください。

エ. 「臨時所得」とは、退職(一時)金、保険金、資産譲渡所得、山林所得等が該当します。

「額」は、収入金額から公租公課(税金、負担金)等の経費を差し引いた額を記入してください。

また、収入の額は、授業料免除申請前6ヶ月に、実際に支払いを受けた額を記入してください。

指導教員の推薦書

1. 本様式は、大学院学生のみを対象としています。
2. 「推薦書」は、免除判定する際の成績評価に必要なものです。

独立生計申立書

1. 本様式は、日本人該当学生及び私費留学生を対象としています。
2. 独立生計の対象となる者は、本様式に記載してある要件を全て満たしており、かつ、確認できる証明書類の提出が必要です。
3. 「収入」については、生活していくうえで収入が0(ゼロ)円とは考えられないので、現状をありのままを記入してください。金額は、1ヶ月の平均収入額を概算で記入してください。

授業料免除等証明書

1. 国立の学校に在学する家族がいる場合に必要です。

Instructions for Filling the Application (Tuition Fee)

Tuition Exemption Application : Form 3 (別紙様式 3)

1. Name / Address

The applicant and the applicant's guarantor must write own information by yourselves.

2. Reasons for Applying

Explain in detail your reasons for applying the exemption based on your circumstances as of April 1st (1st semester) and Oct.1st (2nd semester).

3. Primary wage earner...

Write the reasons for the primary household supporter's unemployment or job loss, the date on which that individual became unemployed, and the source of funds currently being used to pay for living expenses.

4. Telephone and e-mail address

Telephone number and e-mail address(to send result of result) will be used to contact you for evaluation if the need is urgent. **Write the e-mail address and telephone number clearly. As a general rule, the result will be notified by on-campus mail TMD mail, so please set it so that you can see it.**

Tuition Deferment Application : Form 4 (別紙様式 4)

"Name / Address" section must write own information by yourselves.

Household Status Report (家庭調書)

1. Do not write anything in the section marked 「大学記入欄」(To be completed by the university).

2. 「奨学金受給状況」(Scholarship or Grant reception status)

Be sure to note the name of scholarship and the annual amount awarded (from April of last year to March of this year).

3. 「留年・休学歴」(Years repeated, leaves of absence):

Indicate if you have ever, prior to applying for this exemption, repeated a year of school or taken a leave of absence from school. Graduate students don't have to write the situation of previous course.

4. 「独立生計者」(Confirmation of financial independence):

We consider the privately funded international student is financially independent person, circle No.4 「該当する」.

※Following is applicable only. In the case of family member live in Japan.

5. 「家族」(Your family)

• **If your family live together in Japan, write the information about them.**

Maybe most international students live yourself in Japan, so write only your name at this section.

• If one of the applicant's parents has died or lives in a separate household, enclose that person's name in parentheses (), and in the 「特別控除」(Special deductions) section, write the date of death/household separation under the "Single-parent household" heading.

6.「就学者」(Student in your family):

- Write information regarding students enrolled in a school as of Apr. 1st or Oct 1st. If your family intend to enroll in a school in Japan, this will be confirmed through the letter of enrollment notifying.
 - "Enrolled student" means if your family go to following types of schools: Elementary school, junior high school, high school, university, graduate school (including advanced courses), school for visually impaired, hearing impaired, disability children, teacher's training school and special training school (excluding general courses).
 - If your family go to "special training school," write the official name of the school and note the prefecture in which the school is located in parentheses ().
 - Preparatory school students, and students who have failed an entrance exam, who goes to the National Defense Academy or a fisheries college, international school, or university researchers and non-degree students are not considered as enrolled students. Their names should be written in the "Family members" section only.
 - If your siblings (excluding elementary and junior high school students) or partner has been enrolled in a national (public) school since the previous year in Japan, indicate whether they received a tuition exemption or not at *Result of Tuition Exemption*.
- *If your family did not receive any tuition exemption for either 1st or 2nd semester, you do not have to write "Amount of tuition fee" section.
- *If your family enrolled in TMDU, write the name of their department (research course) in the "School name (grade)" section.

7. "特別控除" (Special deductions) section

- A single-parent family is defined as a family that meets one of the following criteria household:
 - a. Father or mother and child.
 - b. Father or mother, child, and grandparents with no economic resources aged 60 or older.
 - c. Only children.
 - d. Child and grandparents aged 60 or older.
 - e. Unmarried sibling and child.
 - f. Unmarried sibling, a child, and grandparents with no economic resources aged 60 or older.
- Note:** Siblings aged 18 older who are enrolled in school or are non-working due to long-term care obligations or a physical disability shall be treated as children under the age of 18.
- "Grandparents with no economic resources" means their income in the previous year was less than ¥500,000.
 - "Grandparents" and "siblings" also refer to circumstance that there is only a single grandparent or a single sibling.
- A "household with disability member" means a household if your family fulfills one of the following criteria:
 - a. The person who has been (or could be) issued a Physical Disability Certificate pursuant to the Law for the Welfare of Physically Handicapped.
 - b. The person who has been certified as having a pollution-related disease or physically injured by pollution.
 - c. An atomic bomb survivor whose physical functions are impaired.
 - d. The person deemed to lack the ability to think sensibly and reasonably due to a mental health impediment or have an intellectual disability.
 - e. The person who are bedridden and require complex care.

Note: If situations "b" to "e" apply, the applicant should provide a detailed explanation in the "Reasons for applying" section of the Tuition Exemption Application [Tuition Exemption Application: 別紙様式 3].

- ※ ・A "household with a long-term care person" means if one of your family has been received long-term care or deemed to require care for 6 months or more as of the date of application. Medical care expenses are considered from the following. Do not include expenses that are covered by health insurance.
- The treatment fees or medical care expenses paid for receiving treatment by a doctor or dentist.
 - Expenses for admission into a hospital or other facility (excluding meal fees, special room and cloths)
 - Expenses for receiving treatment by an anma massage (traditional Japanese massage) therapist, acupuncturist, or judo-orthopedic therapist.
 - Expenses paid to nurses (including boarding).
 - Drug expenses for therapies or medical treatment.
 - Transportation expenses for go to hospitals (limited to those deemed necessary).
 - Ten percent (10%) of the out-of-pocket expenses paid by individuals who have been certified as "requiring care" or "requiring assistance" under the Long-Term Health Care Law when using care services.

- ※ ・Householder lives in a separate residence because he or she works away from home.
The extraordinary expenses are limited to housing costs, and electrical and water utilities.

- ※ **Note:** Gather and paste copies of receipts to easy calculations, and itemize your expenses on the enclosed Detailed Statement (Households with a Long-Term Care Recipient/Households in which the Primary Financial Supporter Lives in a Separate Residence) per month.

・A "household that has been affected by fire, flood, or other property loss" means a household that has been affected by natural disaster in the year prior to application, spend have increased or income have decreased. Also who are expected to live difficulty 2 years or more.

・The amount of damage shall be calculated as follows:

- If there has been suffered on the household goods necessary to live everyday life.
 - A minimum amount of expense for clothing and furniture, repair costs.
- If your own farm or commercial shop has been suffered.
 - Annual amount of expect income losses over.
- If your family have claimed a deduction on their income tax by natural disaster, the amount of that deduction.

Recommendation letter from the student's academic advisor : 推薦書

- This form only applies to graduate school students.
- The recommendation letter is required for the academic performance component on which tuition exemption is determined. (The student's academic advisor is to write any observations that support his/her recommendation.)

Statement of Financial Independence : 独立生計申立書

- Privately funded international students must submit this.
- Students who submit this document must provide documents verifying those conditions.

・Budget of **Monthly** living costs「1ヶ月の平均生活費の内訳」

This figure should be completed about the entire family who live in the same house in Japan.

・Expenses「支出」

Write the expenses for monthly cost of living. In the case of shared accommodation, write only your individual payment in the housing expenses section.

• Revenues「収入」

Write your average **monthly income** as the amount.

• Regular job

Write the monthly base salary from your regular job.

• Part-time job

In the section, write the income received from work as a RA, TA, or GCOE. Use the information found on the monthly pay statement received from the university.

In both cases, submit previous year's certificate of withholding or a pay (expectation) certification.

• Remittance

Write the amount of money received monthly from your family, relatives or your friends

• Scholarship

Write monthly amount, organization and duration of all scholarships.

• Deposit

Write amount withdrawn from savings each month.

• Write all other funds or income in this section, or example cash on hand from your home country.

Verification of Tuition Exemption

1. Required id your family are enrolled in a national school in Japan.
2. Ask them to go to their student support unit to fill in this documents.